

2012・7 ~ 2013・6

クラブ活動計画



Peace Through Service

2012-13年度 国際ロータリー・テーマ

委員会活動計画 2012-2013年度

1. 会長エレクト部門 担当 竹内 勝彦

① 職業分類委員会

委員長 千葉 和夫

ロータリークラブの職業分類の趣旨を理解し、地域に適った職業分類に努め、拡大増強委員会と連携し、会員増強を図りたい。

② 会員選考委員会

委員長 石井 淳夫

理事会並びに関係委員会や会員の意見を伺いながら、次のようなロータリアンとしてふさわしい方を選考する。

- ・ロータリー精神をよく理解し、ロータリーの発展に協力出来る方。
- ・例会に出席可能な方。
- ・奉仕精神の旺盛な方。

③ 拡大増強委員会

委員長 謙訪 豊蔵

会員の意見を取り入れながら、ロータリアンとしてふさわしい方を選考する。

- ①ロータリー精神をよく理解し、ロータリー発展のために協力出来る方。
- ②例会に出席できる方。
- ③奉仕の精神の旺盛な方。

④ ロータリー情報委員会

委員長 山本 健治

1. 会員及び新会員への情報
2. 会員のために行う情報
3. R1地区からの情報
4. クラブ協議会が行う情報
5. 広報活動

この為に毎月配布される雑誌からの関連事項の紹介、手続き要覧定款、細則、ロータリー出版物の提供に留意し、ロータリー精神の認識と理解を深めるよう努力したい。

2. クラブ奉仕部門 担当 松 林 和 子

① クラブ奉仕委員会

委員長 松 林 和 子

クラブ奉仕はロータリー活動の基本。会長の方針の下にクラブが円滑に運営されるよう各委員会と連携をとりながら進めていきたいと思います。

会員相互の信頼と親睦を深め、和やかで心楽しい例会づくりに努めます。

② 出席委員会

委員長 松 本 祐 一

ロータリアンの第1の義務は例会の出席であります。

1. 出席率 80%以上を目指す。
2. 無断欠席の防止。
3. メークアップの推進。

③ クラブ週報委員会

委員長 大下内 尚

- ・例会毎に発行することを原則とする。
- ・記録性を重視しながら、各委員会に協力してもらい週報を作成する。
- ・雑誌委員会と連携し、ロータリーの友から大事な記事、面白い記事を選んでもらい、週報に再掲する。
- ・会員の寄稿を歓迎する。
- ・今年度も、会長挨拶や会員による卓話等の原稿は、できるだけ書いて来て下さる様お願いします。

④ 親睦委員会

委員長 大 黒 博

会長の方針に従って会員相互の親睦がより深くなるように努める。

- ・会員の誕生祝、結婚祝に記念品を贈る。
- ・家族新年会、家族レクレーションを計画する。
- ・夜間例会等親睦を深める機会を多くする。

⑤ インターネット委員会

委員長 横 手 幸 年

1. クラブ例会予定表を配信する。
2. 緊急な連絡事項を配信する。
3. ホームページをリニューアルする。

⑥ 雑誌委員会

委員長 謙 訪 豊 蔵

月間「ロータリーの友」に掲載された情報の中から、大事なこと、興味深い話題、参考になるような記事を会員に紹介する。

⑦ プログラム委員会

委員長 附 田 俊 仁

会長・幹事ほか各委員会と連携して、クラブ活動の一助としたい。

1. 特別強化月間、委員会の卓話を企画する。
2. 隔月の夜間例会を開催する。
3. 会員卓話と職場訪問を企画する。
4. インターネット委員会と連携してプログラム予定表を通知する。

3. 職業奉仕部門 担当 大 黒 博

① 職業奉仕委員会

委員長 大 黒 博

ロータリーの四大奉仕の最も大切な奉仕である、会員各自、その仕事がより社会のためになるよう努力することを目的とし、そのため会員が理解するように努める。

- ・セミナー等に参加しその内容を伝える。
- ・「四つのテスト」の啓蒙に努める。
- ・職場訪問を予定する。

4. 社会奉仕部門 担当 松 本 祐 一

① 社会奉仕委員会

委員長 松 本 祐 一

- ・地区でのセミナー等に参加し、クラブに報告する。
- ・町立鷹山宇一記念美術館で行われる鷹山児童作品展に協賛し、支援する。
- ・環境・水問題の一環として、八幡岳放牧場跡地に植林の手伝いをする。

5. 國際奉仕部門 担当 附 田 俊 仁

① 國際奉仕委員会

委員長 附 田 俊 仁

國際奉仕の在り方について理解を深め、クラブ会員相互の認識を深める。

② ロータリー財団委員会

委員長 竹内勝彦

ロータリー財団の目標と使命をよく理解し、国際ロータリーの努力を支援するため、会員に今年も引き続き「100ドルの寄付」をお願いする。

③ 米山奨学会委員会

委員長 米内山正義

1. 米山奨学事業の歴史、目的及び意義を理解してもらう為に、このことを強調するプログラムを実施したい。
2. 普通寄付金の増額を奨励したい。
3. 特別寄付金については、会員が米山功労者並びに準米山功労者を目指すように奨励したい。

6. 会場監督部門 担当 中野吉太郎

① 会場監督委員会

委員長 中野吉太郎

- ・クラブの会合が秩序品位を保ち、しかも効果的に行われるよう努める。
- ・ビジター、ゲストに対して十分に配慮する。
- ・席替えを行い、会員相互の親睦をはかる。
- ・食事中はBGMを流す。

② 会計

委員長 石田修一

- ・透明性のある会計を目指す。
- ・必要な備品等の予算計上をしたい。